

広報合川

'94/429

4月号

あいかわ

さわやかな

“春”

を届けます

大野台園芸ハウス

(記事 二面)





新体育館から希望の卒業式

希望に輝く卒業式

合川中学校は新体育館で

三月十四日、合川中学校の新築された体育館で初の卒業式が行われました。中学校は昨春、新校舎が完成。この春、体育館と柔剣道場ができました。卒業生の皆さんは校舎の解体、新築を見守っての三年間でした。

在校生を代表して松岡さつきさんがクラブ活動や『新校舎発進』をテーマに取り組ん

だ学校祭などでのふれ合いを語り感謝と激励の送辞。卒業生を代表して桜井誠さんと吉田智里さんが「旧校舎が急に大切に思えた」と思い出のベールをめぐりながら、希望の一步に答辞を行いました。

この日、初めて新体育館に足を踏み入れた父兄も多く、巣立つ子供たちに暖い視線が注がれていました。

チューリップの季節です

ハウス内に春がいっぱい

大野台施設園芸生産組合（組合長・藤島伸一さん）のハウスでは、チューリップの出荷に追われています。

同組合は昭和五十九年結成。メロン、きゅうり、なす、ほうれん草など野菜づくりに、タラノメなどの山菜類や菊など特色ある作目も導入してきました。

平成四年には国際的な流通や技術を学ぶためにヨーロッパへの視察研修を行いました。こうした中で昨年からチュー

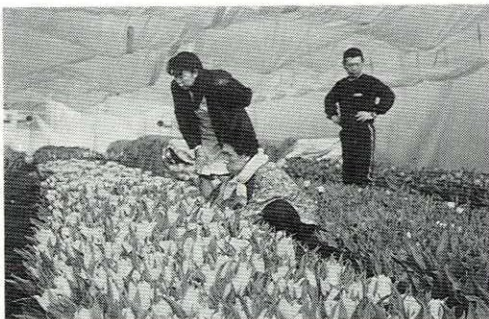
リップの生産がスタート。大野台の雄大な自然の中のハウスにはロマンチックな花のじゅうたんが広がりをみせています。

チューリップは市場出荷と

直販を組み合わせ。一足早い「春」を求めて、電話などで注文が寄せられているとのこと

です。

「花は市場の評価が厳しく、難しいが、がんばっていきたい」と、暖かいハウスの中で汗を流す組合員の皆さん。定期的にぶり返す寒さに、今年は春の足どりが遅く気がかりな三月でした。しかしここ園芸ハウスでは、チューリップからアルストロメリア、スターチースと六月まで花の季節が続きます。



消費者に喜ばれる花づくり
に真剣な視線

今月の紙面

- 2面 合中新体育館で卒業式
- 3面 主任児童委員に平川さん、土濃塚さん
- 4～8面 3月町議会 町長の施政方針
- 8面 可決された議案から
- 9面 まとび学園終園式
- 10～11面 お年寄りの未来は明るいぞ
老人保健福祉計画

- 12～13面 第1回福祉のつどい
- 14～15面 こんなサービスが受けられます
- 16面 米で激論—ろばた講座
- 17面 会費制披露宴はいいものです
- 18面 小林大二郎杯剣道大会
- 19面 無火災無事故めざして
- 20面 健康満快クラブ
- 21面 今村ドクターさわか診断

- 若さの秘密 赤木春恵さん
- 22面 大野台県民歩くスキの集い
- 23面 改めて児童館をよろしく
- 24～25面 お知らせ
- 26面 おたよりコーナー
- 28面 町政カレンダー



残雪の大地にオレンジ色の炎が美しい
春のまと火

春を告げる“まと火”ともる

お彼岸に祖霊をしのび

三月二十一日「春分の日」
はお彼岸の中日です。

町内の各集落に“まと火”が
灯りました。まと火は祖先の
霊を迎える目印とも言われま
すが、小阿仁川流域で、子供
たちの行事として伝えられて
きました。子供の人数が少な
くなったことなどから、大人
が応援している集落がほとん

どですが“まとびの心”はしっ
かりと伝えられているようで
す。親子のふれ合い活動で最
近取り組んだ集落もあります。
夕やみがおきる頃、山や土
手などに火が灯り、残雪に炎
の美しいゆらめきが広がります。
「中日」の文字がうかび、
車まと火が回ると、家々の窓
から歓声が聞こえていました。

児童のための専門委員です

平川幸子さん・土濃塚金悦さん

町には三十一人の民生児童
委員が委嘱されており、お年
寄りや子供たちのためにがん
ばっていただいています。

今年一月から「児童福祉を
専門にお世話する委員」Ⅱ主
任児童委員の制度ができ、町
では二人の委員を委嘱しまし
た。平川幸子さん（合川・☎
78-3148）と土濃塚金悦
さん（芹沢・☎78-4945）

です。

主任児童委員は担当地区を
持たず全町を担当します。地
区担当委員と連携しながら、
子供や、子育てにあたる人た
ちのお世話をします。親の会
やお母さん方の会などの活動
も応援します。

電話などによる相談にも応
じています。どうぞよろしく
お願いします。

八幡岱火の用心グル

に

ボランティア四葉の会

小さな親切実行章

八幡岱火の用心グループ
（代表・村岡太佐久さん・会
員十八人）とデイケアボラン
ティア四葉の会（代表・木村
キクさん・会員九人）に小さ
な親切実行章が贈られました。
八幡岱火の用心グループで
は二十年程前から拍子木をた
たいて火の用心の活動を継続。
地域での呼びかけが感謝され
ています。

四つ葉の会は、保健センター
でお世話するお年寄りや障害
者の皆さんに食事を提供。交
流と励ましの活動が讃えられ
ました。

両団体には、三月一日、畠
山町長から実行章が伝達され
ました。



主任児童委員です



平川 幸子さん



土濃塚金悦さん

町議会3月定例会 町長の施政方針

またひとつ新しいとびら開く

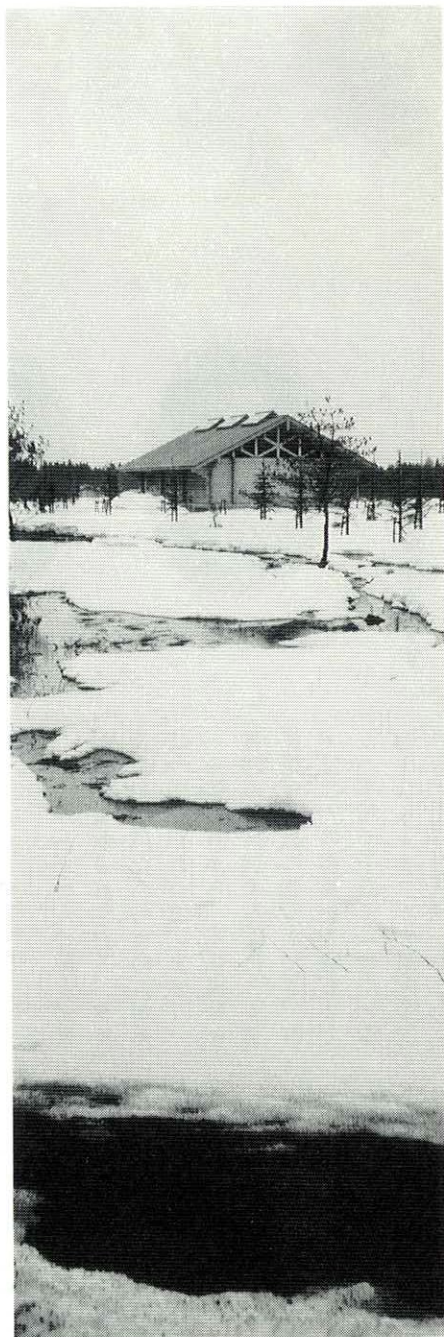
豊かさ・ゆとり・活力のある町づくり

町議会三月定例会は三月七日から十六日まで十日間にわたって開かれました。冒頭で畠山町長は新年度にむけての施政方針を説明しました。福祉施設の充実、ふるさと事業など、ゆとりと活力のある町づくりを目指す施政方針の内容を紹介します。

生活の質の向上を

めざします

平成六年度の国の予算及び財政投融资計画の編成が大幅に遅れたことから、地方財政の指針となる地方財政計画が確定しないままの予算編成となりました。町予算においては財政の健全性の確保に留意しつつ、地方単独事業の積極的な推進により景気に十分に配慮しました。豊かさやゆとりが実感できる住民生活の質の向上を目指し、地域の特色を生かした



5月29日のオープンを持つ
北欧の杜公園

自主的な活力あるふるさとづくり、生活関連社会資本の整備を進めてまいります。

今年度は、私にとって今任期最後の年でもあり、厳しい財政事情の中ではありますが公約実現のための予算編成いたしました。

平成六年度一般会計の予算総額は、五十一億八千九百十万円。前年度当初予算に対して八千四百十万円増え、伸び率は一・六％になりました。

歳入では、自主財源の町税収入は五億九千九百四十万二千円で、前年対比二千七百七十六万七千円、五・七％の増を見込んでいます。

地方譲与税は、前年とほぼ同額の七千四百七十七万六千円を計上。地方交付税は、経

常経費、投資経費とも前年度と同じ指数で積算して二十三億四千二百二十九万九千円で前年対比一億六千七百六十六万四千円の増を計上しております。

一般財源の総額は、三十億六千七百八十八万五千円で前年対比二億四千三百三十七万九千円の増を確保することができました。総予算額に占める一般財源の比率は五九・一％、一般財源に占める地方交付税の割合が七六・三％になり、昨年とほぼ同率になりました。

国県支出金は、八億三百七十六万八千円で、前年対比二千七百六十五万五千円の増になりました。分

各会計予算（当初）

会 計 別	平成6年度
一 般 会 計	51億8,910万円
国民健康保険特別会計	5億1,613万4千円
国民健康保健診療所特別会計	3億2,929万4千円
簡易水道施設事業特別	1億3,195万5千円
老人保健特別会計	8億6,562万9千円
墓園特別会計	25万9千円
宅地造成事業特別会計	1億7,042万1千円
下水道事業特別会計	6億1,988万2千円
林産物加工品等 展示販売施設事業特別会計	348万7千円
合川町水道事業会計	4億341万3千円
合 計	82億2,957万4千円

担金、負担金使用料では、保育料、公営住宅使用料を据え置きし、前年とはほぼ同額の九千五百十三万三千円を見込み、町債では六億八千万円を計上し、投資の経費に充当しています。

繰入金は、四億四千二百四十九万円で前年対比一億千八百四十六万九千円減で計上していますが、今後とも効率的な運用を図っています。

性質別歳出の内訳ですが、人件費は八億五千六百三十一万七千円の所用額で、前年対比九百九十四万二千円減になりました。これは、定年等職員の退職と会計間の異動によるものです。物件費、維持補修費は極力抑制していますが、施設の増加等があり四億九千七百一十一万円を予算計上しています。

扶助費では、老人医療費、福祉医療費、各種施設措置費が主なもので、二億八千四百五十一万八千円で前年対比千八百八十九万千円増。補助費等では八億

八千四百六十二万円を計上しています。

公債費は、五億三千二百二十九万八千円を計上し、平成六年度当初予算での公債費比率は、一〇・九％で、引き続き好ましい位置にあります。

普通建設事業費は十五億七千万二千円、前年対比で補助分マイナス二七・九％、単独分プラス三八・〇％の伸び率になりました。

特別養護老人ホームなどを

二カ年で建設します

投資的事業の主なるものについて申し上げます。

公有林整備事業は、施業案に基づき、新植十四・六〇ヘクタール、下刈、除伐等の保育二百八十六・二五ヘクタールを計画し、補助事業費と単独事業費で六千九百六十八万二千円、間伐用作業道は七百メートル分七百六十八万三千円を計上しています。

自治省から指定を受けた地域福祉推進特別対策事業は平成五年度に完成。同地内に、本年度は社会福祉法人秋田県民生協会の事業主体となり、二カ年継続事業で特別養護老人ホーム（五十人）、ケアハウス（十五人）、介護支援センター、デイサービスセンター（十五人）を建築することになりました。鉄筋コンクリート造り二階建てで、総事業費十一億千八百万円余りが見込まれ、町では、借入金の債務負担行為及び補助金をそれぞれ措置しています。

金沢地区に「こいこいパーク」

翠雲公園もジャンボに整備

さらに、本年度は自治省の「ふるさとづくり事業」の指定を受け、翠雲公園の拡張整備と金沢市内の

「こいこいパーク」の整備を進めていく所存です。ふるさとづくり事業の二事業は三カ年継続事業で、総事業費七億五千八百万円を見込んでいます。

中山間地域農村活性化総合整備事業の内容は、新田目、雪田、芹沢、摩当地区の農道四路線で一億六百万円、雪田、三里、東根田のため池調査費三百二十万円、大内沢、雪田、杉山田、西根田の七カ所の雨水排水事業で二千三百万円、農村公園一カ所で五千万円になっています。

農道整備事業は三ヶ村台、上杉、増沢の三路線で五千八百四十九万円を計上。三ヶ村台農道は本年度で完成します。中断していた第三期山村振興農林漁業対策事業では、林道雨降沢線に一億八百十三万円を計上。千メートルを開設し、完了になります。

八月上旬に中学校竣工式

町民プールも建設

産業再配置促進施設整備費補助金では、町民プールの建築が採択される見込みであり、その所要額一億三千三百九十二万九千円を措置しました。

町道整備事業では、大野台線二億四百八十八万三千円、消防費関係で防火水槽三基分千五百五十一万円を計上し、整備を進めます。

教育費関係では、合川中学校改築事業が計画通り進み、本年度は屋外環境整備事業を七千二百五十七万九千円の予算で実施し、全体計画が完成する運びになります。竣工式は八月下旬を予定しています。

南地区部落連絡協議会から陳情されておりました民放テレビ難視聴解消事業は、本年度、国の事業採択が予定されており、その所用額六千二百七十一万九千円を計上しています。

住民と行政が一体となって

老人福祉計画ができました

次に、普通建設事業以外の政策的なものについて申し上げます。

平成五年三月定例会で方針を示した「合川町老人保健福祉計画書」は、この度策定を終えることができました。

町では近年、出生率の低下や若者の流出が続き、人口構造は急速に高齢化しつつあります。老人世帯、ひとり暮らし老人、寝たきり老人等、援護を必要とする老人が増加しています。一方では、核家族化や女性の就業率の上昇等により家族の介護機能が次第に低下し、高齢者問題として提起されています。

町では、住民の生活や要望を十分に把握し、「健康で心豊かで安心できる」町づくりをどのように推進するかについて、保健・福祉・医療・教育・住宅、さらには地域活動など様々な分野から新しい対応を考えてきました。これらについて平成十二年度までの目標量を設定し、住民と行政が一体になって、新しい地域社会を構築するため、この計画書を策定しました。

平成六年度では「ホームヘルパーの八人体制」「老人世帯住宅等改修のための無利子貸付制度」や「すざぎ住まい支援資金貸付基金」の新設、「高齢者の生きがいと健康づくり推進モデル事業」の導入を計画しています。

平成五年十月に町の無形民俗文化財に指定した「福田獅子舞」は、郷土芸能として祭典やイベント、各種行事等に参加し、喜ばれてきましたが、道具が古くなり更新が強く望まれています。保存会等の財

政基盤が弱いことから、町では宝くじ助成事業に働きかけ、整備したいと考えています。保存会を始め、地域の活性化の推進に効果が上がるものと期待しています。

その他、総務課関係では、北欧への視察研修、子ども未来基金利子の運用をそれぞれ予算措置しています。

保健課関係では、合併処理浄化槽を推進。老人保健福祉計画を今後スムーズに推進するための機構改革を今定例会に提案しています。

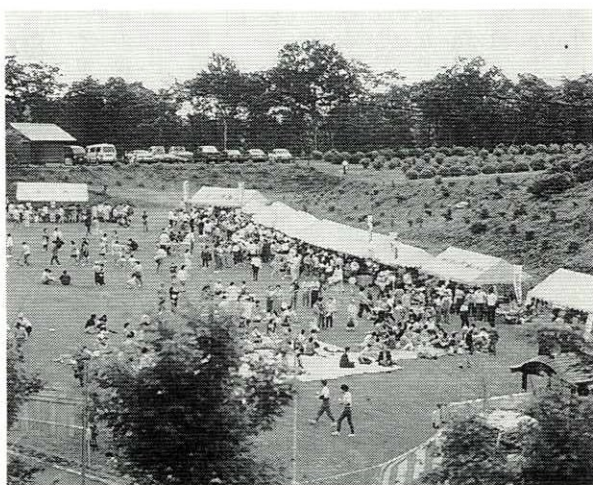
東北地区に新事業を要望 米代川流域整備にも期待

農林課関係では、農村生活環境の整備を総合的に実施できる「集落環境整備事業」の採択を目指し、調査費を措置しています。当事業は東北地区を対象地域として、今年度中に指定されるよう精力的に国、県に働きかけたいと考えています。

また、一層の農業振興のために農業指導センターの機構の一部を手直しする予定です。復田補助金は七十ヘクタール分を予算化。林業関係では、良質の秋田杉の生産を目指し、間伐、枝打、特定間伐の補助金を予算措置しています。

教育委員会関係では、八月上旬、北東北三県の小学校教員を対象に国語教育セミナーの開催が計画されています。このセミナーは感性を失いつつある子供たちの未来の資質を発見し伸ばしていくことを願いとして開かれるものです。

平成五年八月の国土庁は関係五省庁の地方拠点都市の指定をうけて、米代川流域協議会では、現在基本計画を策定中です。当町分の重点事業としては、



昨年「第一回あじさいまつり」でにぎわった翠雲公園。さらに大きな公園になります。

往環境整備事業を組み入れてもらえるよう努力しています。

この基本計画は平成六年度から平成十五年度までの十年間のもので、今後、事業の具体化について調査を進める所存です。

また、平成六年度、七年度の二カ年でふるさと基金を創設し、個性豊かな生活圏を確立するための人材育成、地域間交流、教養文化活動などの推進にあてて考えます。

診療所の施設を充実します

上水道施設は鎌沢橋まで

特別会計は、前ページのとおりの九会計で三十億四千四百万四千円の前算額になりました。

国民健康保険事業については二月九日、国保運営

協議会を開催。国保税は一世帯当り十五万四千円に据え置くことになりました。国保会計は、予算総額五億千六百十三万四千円で、前年対比三千百五十一万円の減になりました。

老人保健拠出金は増加傾向にあるものの、医療費は安定しており、引き続き医療給付費の適正化対策と保険税収納の向上に努めてまいります。

診療所会計は、三億二千九百二十九万四千円で、前年対比三百八十一万七千円の増になりました。医師の交替勤務が続いていましたが、昨年十二月から今村先生の常勤体制になり、十二月、一月と入院・外来患者数が増えています。

平成六年度は、手術室の改造及び医療機器の整備を予定。平成五年度末で七千五百万円余りの赤字が予想されますが、本年度中に財政再建案を策定し、将来の安定経営を目指したいと考えています。昭和六十三年四月から歯科診療を開設していましたが、榎本先生の都合により本年三月をもって閉鎖することになりました。

簡易水道事業会計は一億三千百九十五万五千円で前年対比三百五十七万千円の減になりました。宅地造成事業会計では、大野台駅前団地、上杉駅前団地の造成及び松ヶ丘団地の下水管増設工事を含め一億七千四十二万千円、下水道事業会計では、農業集落排水事業で施行している下杉地区、農業集落排水緊急整備事業で整備する新規の木戸石地区の事業費及び増沢地区の調査費を含め六億千九百八十八万二千円を措置しています。

水道事業会計では、駅前地区の石綿管改修工事、合川橋の添架工事費負担金、鎌沢橋までの配水管敷設を予定し、四億三百四十一万三千円を措置しました。

合川高校介護福祉コースに

高い評価

広域市町村関係の事業について申し述べます。

公立合川高等学校組合で平成三年度開設された介護福祉コースは、三月三日、初めて十六名の卒業生を出すことができました。この三年間、福祉施設での介護業務と地域社会においての幅広い福祉活動を推進できる人材の養成が行われてきました。

日常の学習、職場実習、ボランティア活動を通じて、介護福祉の「技術」と「心」の習得が評価さ

れ、卒業生全員を厚生省の定めるホームヘルパー養成研修一級課程修了者として県が認定することになりました。今後、生徒募集のあり方を含め、介護福祉コースの科再編について県との協議を進め、特色ある学校づくりを推進したいと考えています。

鷹巣町外六カ町村衛生施設組合で建設中の新施設は、一月末現在、九九%の出来高になっています。

一月十三日からし尿の投入量を段階的に増量し、二月十六日から一日百キロリットルで試運転を実施。三月上旬には性能試験が行われ、下旬に物件の引き渡しが行われる予定です。四月から本格的な稼働になり、今まで遅れがちであった汲み取りがスムーズに運ぶものと期待しています。

森吉町外二カ町村火葬場施設組合では、これまでの火葬場の管理運営業務に、大型粗大ごみ最終処分場の設置と管理、運営業務を加え、運営することになりました。このため、森吉町外二カ町村火葬場施設組合規約の一部を変更する規約を提案しています。

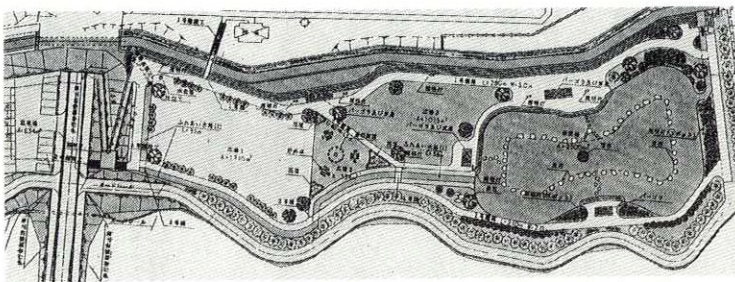
次に、シルバー人材センター設置計画について申し上げます。

この計画は鷹巣阿仁部の稼働人口の減少をカバーし、活力の維持を図るとともに、高齢者の健康と生きがいづくりに資することを目的に樹立するものです。

国（労働省）の高年齢者労働能力活用事業による補助制度に基づくもので、秋田県においては、既に九市と北仙北地域に設置。当地域が、全県ネットワークの最終設置地域として位置付けられています。

平成七年度のセンター設置を目指して、五カ町村で調査・研究を進めることが確認されており、この周知と事業の確保を図りたいと思っています。

豊かな自然（鯉）に町内外から人を集める（来い）。ロマンチックな（恋）公園にとの願いで「こいこいパーク」の計画図



▶ ひまわりの家。今年度は左前に老人ホームなどを建設。後ろにこいこいパーク



三木田バイパスはこの秋に待望の開通

国の投資事業では、平成二年度からふると特別対策事業で着手された「北欧の杜公園」で、本年五月二十九日、レクリエーションゾーンの開園式が行われます。さらに本年度は、給水設備、電気設備、パークセンターの建築等四億四千万円の投資が予定されています。

農林関係では、水田農業確立排水対策特別事業で曲川の排水路が整備されることになっています。同排水路は今年度で完成する予定です。

土木関係では、道路改良事業で三木田バイパスの舗装が秋頃に完成。臨時に利用開始できる予定です。兼沢バイパスでは盛土工、橋台工を予定。県代行事業の大野台幹線では橋梁工、改良工の工事費が県予算に計上されています。

河川関係では、小阿仁川小規模河川改修事業で右岸側は芹沢橋までの工事、左岸側は芹沢橋まで用地買収が予定されています。

以上、平成六年度における町政運営に対する基本方針と当面する主要施策について所信の一端を申し述べましたが、住民の提言を大切に、町職員ともども全体の奉仕者としての自覚を高め、町政運営に一層の努力を傾注する覚悟です。



可決された議案から

お年寄りむけ住宅改築に無利子で貸付け

▽合川町やすらぎ住まい支援資金貸付基金条例

お年寄りや障害者のために住宅を改造する時に、無利子で資金を貸し付けるための基金ができました。

▽課設置条例の改正

「環境保健」についての仕事を保健課の事務として明確に位置付けました。

▽職員の勤務時間・給与の条例の改正

週四十時間労働の法改正に沿った改正と職務分類を八級制にするための改正などを行いました。

▽簡易水道条例の改正

水道管口径の多様化に伴い今までの13ミリ(百円)、20ミリ(百四十円)、25ミリ(百八十円)、40ミリ(三百円)に加えて30ミリ(二百三十円)、50ミリ(七百元)、65ミリ(千円)、75ミリ(千五百円)の料金を定めました。

▽町過疎地域活性化計画の変更

過疎対策事業で翠雲公園拡張、こいこいパーク、増沢農道、町民プールなどの事業を行うために計画を変更しました。

▽森吉町外二ヶ町村火葬場施設組合等の規約の変更

森吉町、上小阿仁村、当町の火葬場施設組合を「森吉町外二ヶ町村生活環境施設組合」とし、大型粗大ごみ最終処分場についての事務を加えることに同意しました。同処理場は森吉町長下地区に建築されるものです。



こうした規約の変更は、関係町村の議会との協議が必要で、三月町議会では「鷹巣阿仁広域市町村圏組合」「公立合川高等学校組合」「鷹巣町外六ヶ町村衛生施設組合」の規約の変更に同意しました。

▽増沢地区農道整備事業の施行について
増沢地区の団体営農道を町で施行する旨、議決しました。

▽平成五年度補正予算

一般会計では二億三千二百八十二万二千元を追加。予算総額は六十億四千五百四十一万二千元になりました。基金積立金(一億二千七百六十一万九千円)と道路関係工事費(一億六千三百六十八千円)の追加などです。

▽平成六年度予算

内容については、広報次号でお知らせします。

こんちわ まどび学園

①

今号から広報に、まどび学園の様子を紹介するコーナーを設けました。学園と地域のつながりをさらに深めるためのコーナーですのでよろしくお願ひします。

生き生きと 九人の修園祭

長期山村留学のまどび学園

が開設されてもう一年がたちました。

三月二十日、第一期生の修園祭が行われました。

ホームシックで枕をぬらした子も、地元の子と同じ事ができずに涙を流した子も、三学期にもなると心も体もたくましくなり、方言も飛び交うほど、地元の子になりきっていました。

ここに来てから初めて食べた物や初めてやる事が一番多かった賢太君。とにかく何でもやってみたいくて、何でも知りたい沙織さん。わんぱく坊主でも根はやさしい一樹君。動物好きで病気知らずの美美

さん。大きな声を出すのが好きで収獲祭では神主をやってくれた佑樹君。しきるのが好きで、クラスでもパワー全開の明子さん。頼れる兄き、この一年でずいぶん自信が付いた孝昭君。自分では気付かず、みんなと後ろから支えてくれた良子さん。最高学年がひとりというプレッシャーからく

じけそうになりそれを乗り越えた時、本当の自分の力とまわりの人たちの力を知った優子さん。九人それぞれの思い出を胸に合川のお父さん、お母さん、保護者や学園の関係者みんなが見守る中、全員生き生きとした顔で修園を迎え

ました。

子どもたちは悩んだ末、優子さんを除いた八人が来年二期生として合川に残ることを決めました。

優子さんは学園の名前の由来でもあるまど火の火、学校の友だち、そしてまどび学園の弟や妹に見送られ、「また来るから」と言って合川を去っていきました。

四月、十三人で 新たなスタート

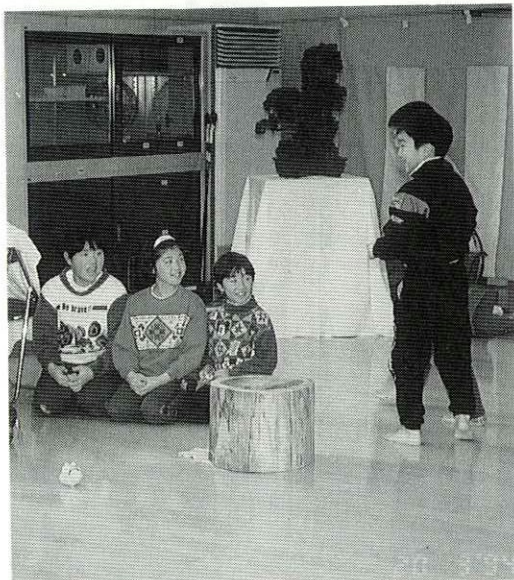
いよいよまどび学園は二年目に入ります。入園祭は四月三日午後四時から学童研修セ

ンター講堂で行われます。昨年から八人に加えて、五人の入園生を迎える予定です。

学園生は二週間毎に、センターの生活と農家の生活を繰り返しますが、初めの三週間はセンターでの生活になります。子供たちの受け入れや、地域との交流などの要望やお気付きのことがありましたら学園(☎0186-78-4193)までお知らせください。



一年間の思い出をまどび太鼓に託して……



▲笑顔の体験劇。父兄席ではちょっぴり涙も……

▼ 感動をぎっしりこめて、小さな銅メダルが重い



老人いっばいの世紀・21世紀を

安心して迎えるための

コールプラン

老人保健福祉計画です

合川町は「社会福祉宣言の町」です。昭和四十一年に町議会で決議し、町の目標として、福祉の町づくりが進められてきました。

こうした中で、近年、長寿社会を支える福祉のあり方が問い直されてきました。平成二年の町の高齢者（65歳以上）比率は一八・八％。長寿者が増え続ける中で、このまま出産年齢の人口の減少が続くと、平成七年には二四・四％、平成十二年（西暦二千年）には三〇・六％になると推計されています。

その対策の柱は「人口を増やす」ことです。町の総合開発計画では、平成十二年の人口を九千五百人に想定して、活力に満ちた町づくりの目標が立てられています。

そして、合川町老人保健福祉計画（ゴールドプラン）では、誰もが「健康」で「心豊か」に「安心」して暮らせる地域づくりのための施策がまとめられました。平成六年から平成十二年まで七力年の老人保健福祉計画を紹介します。

計画は町内各層で構成された検討会議や町議会との協議を経てまとめられたものです。計画では、町の人口構成やアンケートの結果などを分析。町民の声を反映させて、行政と一体になって進める町づくりの方向が探られています。

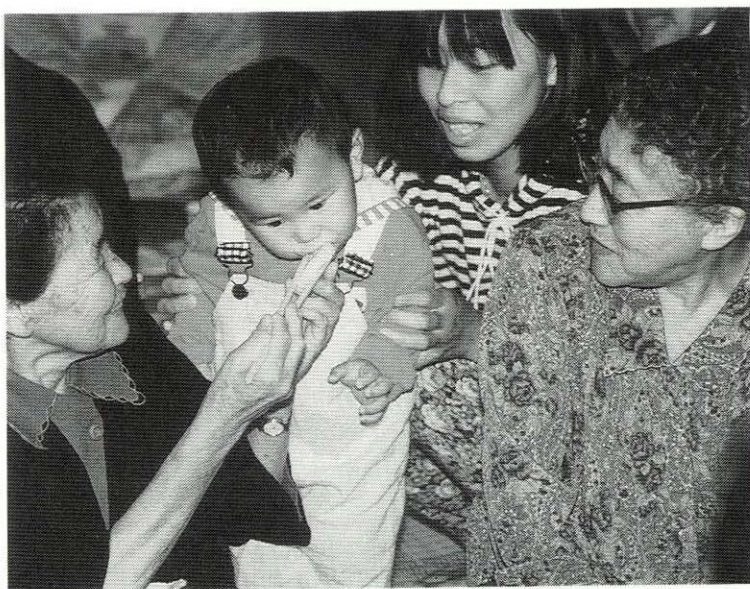
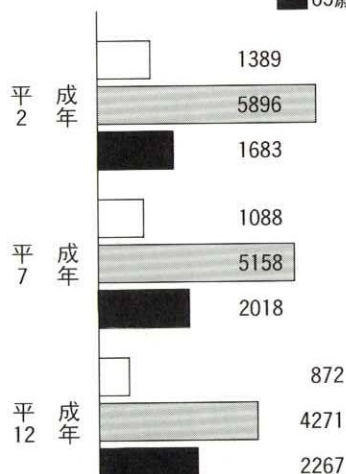
者は二千二百六十七人と推計されています。（グラフ①）この推計は現在の年齢構成などを基に定められた方法で行ったもので、政策的な人口増減は考慮されていません。しかし、この広報をお届けする時点では、この推計以上の速度で高齢化が進んでいる状況で、その対策の緊要さを示してい

ます。高齢者のいる家庭が年々増えており、高齢者単身世帯・高齢者夫婦世帯が過去十年間に約二倍に増えていきます。さらに、介護の必要な高齢者が目立っています。寝たきり、痴呆老人、虚弱老人が増えており、多くの人が介護上の不安や困り事を訴えています。

人口構造の推移（推計）①

人口の減少と老
齢人口の増加

年齢別
□ 0～14歳
■ 15～64歳
■ 65歳以上



高齢化社会、みんなが笑顔でくらすように……



楽しみは子供たち 仕事がしたい

不安は病氣

さて高齢者になったら楽しみは何でしょうか。

①子供 ②友人等のつきあい ③仕事 ④趣味や娯楽になっています。家族や地域の人たちと交流しながら、生きがいを持って生きて行きたいとの願いが集まっています。(グラフ②)

老後の将来に、様々な不安をいだいている人たちも多く、特に「病氣」と「世話をしてくれる人」への心配があげられています。(グラフ③)

家も直した いけれど：

アンケートでは、「家屋」についても調査しました。浴室、

お礼

アンケート調査など計画にあたってのご協力ありがとうございました。一人ひとりの声が、この計画に反映されています。

階段、便所などについて「不便」「将来は心配」との声が寄せられています。増改築の希望と経費を心配する回答が多いのが目につきます。

この他、アンケートでは老後の生活費、病院の利用、健康対策など、きめ細かく現状と要望をまとめています。

四つの目標に 心をあわせて

老人保健福祉計画ではこうした、要望と現在の福祉活動を重ね合わせ、平成十二年の保健福祉活動の目標を示しています。次の四つが基本的な精神です。

計画の理念

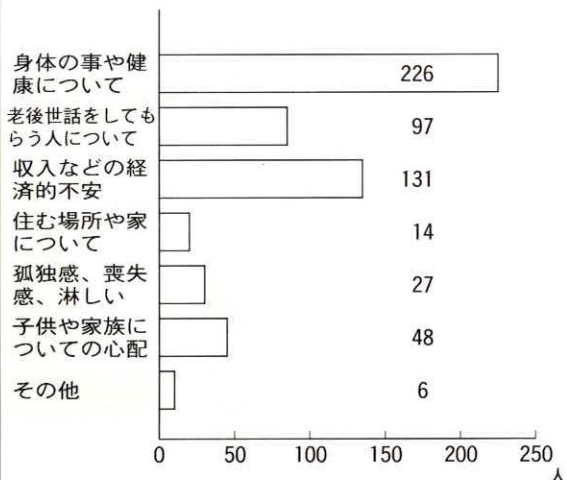
- 一、福祉活動の輪を広げ活力ある町をめざします。
- 二、お年寄りと家族に安心を届けます。
- 三、みんなの「支え合い」を応援します。
- 四、福祉、保健、医療など各分野の連携で総合的な施策を推進します。

不安に思うこと

③

(有効回答数 288)

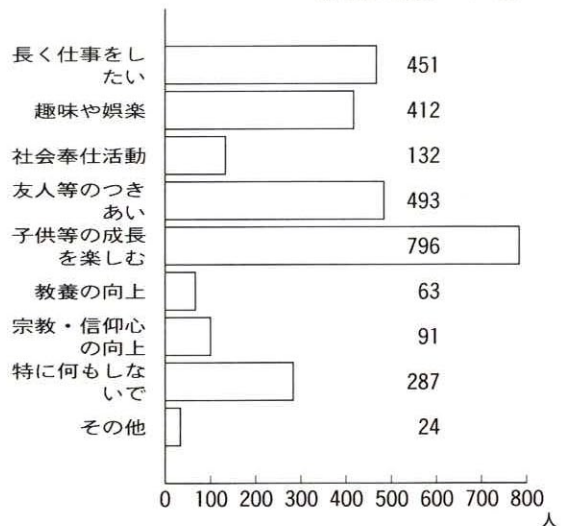
不安の有無で「ある」と答えた方のみ回答



今後の生活の意向

②

(有効回答数 1,290)



気軽に声をかけあうことから

みんなであつくる「福祉の町」

合川町老人保健福祉計画は動き出しています。将来的な構想については、国の予算の動向を見極めながら推進して行くこととなりますが、新年度事業で大野台福祉エリア内の諸施設に着工。保健センターで行われている諸事業や増員さ

第1回福祉のつどい

れたホームヘルパーの活動など、計画に結びつけた保健福祉の充実が図られてきました。

しかし、老人福祉計画がめざす町づくりで一番大切なのは計画にこめられた「願い」を一人ひとりのものにし、思いやりの心を一つにすることです。

三月二十二日に開かれた「第一回合川町福祉の集い」では、明るい高齢化社会にむけて熱意あふれる話し合いが行われました。

福祉のつどいの開会にあたって畠山町長は「一人ひとりの明るく暖かい心が計画の柱になっており、その内容をみんなに紹介したい」とあいさつ。福祉活動に協力いただいた五団体を表彰しました。

介護することで家族に充実感がありました

豊村 幸弘さん

始めに三人が意見発表。豊

村幸弘さん（木戸石）は「祖父を介護して」と題して「じっちゃんの世話がうれしくて、めんこいと思った。家族みんなの協力で、満足感と充実感がある生活を送れた」と発表。心の交流を育てる環境づくりにも目を向けた発表が感動を呼んでいました。

その他の発表、シンポジウムの提言から次ページに拾ってみました。

会場では介護機具の展示が行われ、介護についての相談室を開設。リズムダンスクラ



▲おたっしやクラブの皆さん「秋田音頭」に拍手かっさい。生き生きとした仲間づくりで、高齢化社会もだいじょうぶ



誰もが迎える老後の生活。不安を持たずに暮らせるようにとの計画に高い関心



合川高校の介護福祉コースを見学して、高校生の笑顔とやさしさが印象に残っています。その明るさが大切なんだと思いました。どんな人にも優しくできるようになった気がしています。

合川東小学校(5年生=3月)
向井 顕 悟くん

参加者の熱意に感銘しています。今までの福祉は「申し込みがあれば対応します」ということでしたが、これからは、こちらから声をかけていく時代です。地域の人たちと一緒に頑張って見守り、支援できるようにがんばりましょう。

北秋田福祉事務所次長
田口 貞徳さん



ボランティアは幸せな地域をめざすために必要なことの一つです。自分たちの発想を大切にして自主的に行うことが大切です。奉仕活動に誇りをもって「やってえがったなあー」と思えることを考えましょう。目標は小さくして、息を長く続けることです。



自分の経験をボランティアに結びつけて、できることを考えてみてください。地域に役立たせることができますと自分自身の生きがいになります。ボランティアが自然にできるような町になったら本当の“福祉の町”です。

田沢湖町ボランティア団体連絡協議会会長
(基調講話 講師)
高橋 達さん



大野台の里は町外施設とあわせて740人の入所者、310人の職員の施設になりました。入所者の多くは社会参加することに意欲と喜びを感じています。(地域との交流活動を紹介して)施設も社会の一部として開かれたものにする努力をしていますのでよろしく願います。

総合福祉施設大野台の里愛生園指導員
福岡 史恵さん

福祉のサービスを必要とする人でも、本人や家族からは、言い出しにくいと思うのではないのでしょうか。地域の人達が声をかけ合い連帯感の中で気軽にサービスができるようにしたいものです。在宅医療でも患者・家族・医師が同じ気持ちを持つことが大切です。

町国保診療所長
今村 明さん



基調講話に続いて、町の老人保健福祉計画(平成六十二年)と、社会福祉協議会の地域福祉活動計画(平成六十二年)の説明を行いました。二つの計画は行政の計画と民間の計画で、「福祉の町」の二十一世紀への架け橋になるものです。次のページでは二つの計画と現在のサービスを整理して紹介しています。説明に続いて、会場からの質問、提言に助言者が答える

「他人にばかりをたよることは問題ではないか？」

「本当に必要な人が気軽に利用できるように、みんなが気を配りましょう」

ブ、コールつくしんぼ、お達者クラブ、鳳扇会の皆さんの舞台から参加で”みんながつくる福祉”のつどいにふさわしい盛り上がりになりました。

形で話し合いが行われました。話し合いの中から拾ってみました。

▽お年寄りへのボランティアは介護ばかりでない。歌を歌うこと、話しをすることなど交流することで心が明るくなる。(町長)

▽介護にあたる人は、相互信頼からゆだねる心を持ってもらえよう、日頃の交流を大切にしたい。

▽地域みんなの協力が大切。部落内の活動をがんばってほしい。

▽安易に施設に頼る傾向が生まれることは問題だ。「家族もがんばる」「地域でも世話する」という気持ちを育てよう。

▽お年寄りを大切にする共通の気持ちがあれば、施設でお世話する心の基準ができて来ると思う。その上で、必要なサービスができるようにしたい。(町長)

まとめに畠山町長が「今日の集いを新たな一歩としたい」とあいさつ。福祉の町づくりに幅広い参加の呼びかけを誓い合いました。

が手を取り合って

お世話に努めます

- 健康教育 しましょう。
お年寄りにも関心の高い内容で参加しやすい講習会などを考えていきます。どうぞ参加ください。
- 健康相談 保健婦の集落巡回相談などを行っていますが、あきらめ・無関心からさらに重い病気になっているケースがあります。家族などの積極的な利用も呼びかけていきます。
- 健康診査（検診） 長寿社会を元気に迎えるため「若い人の受診」「お年寄りの受診」どちらも大切です。
- 機能訓練 現在、保健センターで行われているデイケアとりハビリ学級（月1回）があります。対象者の範囲を広げ内容も充実します。寝たきりに「しない」「させない」意識を高めます。
- 訪問指導 現在、保健婦が家族の要望などにより訪問しています。今後栄養士の訪問など内容の充実を図ります。
- ケアハウス 独立して生活するには不安のあるお年寄りが家族の援助を受けられない時に利用できる施設です。大野台施設エリア内に15室併設されます。

お年寄りの施設

- 老人ホーム 町内には軽費老人ホーム大野台エコー老人保健施設（定員50人）があります。町外の老人ホーム等に58人が入所しており、入所を待機中の人は19人とされています。アンケート結果などから、入所希望者はさらに増えることが確実な状態です。平成6年度ひまわりの家に隣接して特別養護老人ホームの建設に着手します。（平成7年度完成定員50人）。大野台エコーハイツは平成6年度事業で大規模な改修工事が行われます。
- その他の施設 温泉気分が喜ばれているひまわりの

家は老人交流研修施設です。老人憩いの家ことぶき荘は昨年改築され、明るく利用しやすい施設になりました。健康づくり・デイケアなどのための施設は、保健センターを中心に行っていますが、大野台福祉エリア内にデイサービスセンターが開設されると機能を分担しながら連携した活用が図られます。

その他のサービス

- 相談窓口 保健センター、役場福祉課、町社会福祉協議会、民生委員など幅広く相談に応じています。どうぞ、お気軽に相談ください。これからは介護に関する専門的な相談施設「在宅介護支援センター」を中心に相談員の配置と活動の強化をめざします。
- 社会福祉協議会 平成4年度、独立した事務所を設け職員を増員するなどして町の仕事と連動してがんばっています。町民が参加する福祉活動の中心になりますので、よろしくお願いします。
こんな活動もしています。
家庭介護講習会 紙おむつ引き替え券支給 家庭介護だよりの発行 はり・あんま施業（年1回）
- シルバーバンク事業 高齢者の方々の豊かな能力と技術を生かしながら働く喜びと社会参加できる機会の提供をしています。自分でできる仕事を登録し会員となり、依頼があった場合には喜んで提供するしくみです。平成7年度には鷹巣阿仁5カ町村で労働省の高年齢者能力活用事業による国の補助制度に基づくシルバー人材センターの設置を考えています。
- ボランティア活動 自分から進んで、報酬を求めずに、活動するのがボランティアです。5団体60人の登録された組織がありますが、地域や団体などを通じて幅広い活動があります。計画では、その推進の大切な課題としてこうしたボランティア活動を一層広めることにしています。

家庭にいるお年寄りの ための活動(在宅福祉)

- ホームヘルパーのサービス** 平成4年度は2人のホームヘルパーが対象者に平均週1回訪問。平成5年度からホームヘルパーを増員し、より身近でお世話できる体制をめざしています。
- デイケアサービス** 健康保持や機能回復を図り、家族の負担を軽減するため通所や訪問により入浴、食事、訓練などを行うものです。現在は保健センターで関係機関が協力して行っており、利用者が年々増えています。大野台福祉エリア内にデイサービスセンターの建設を計画。平成7年度週5日実施を目標にしています。さらに、集落施設を利用してミニデイサービス事業を実施します。
- 託老事業** 保健センターで比較的高い自立度の高いお年寄りを対象に週5日実施しています。
- 送迎サービス** 現在は保健センターを利用する時には、診療所バスを利用できます。デイサービスセンターでは専用バスの運行を予定しています。
- 在宅介護支援センター** 家庭にいるお年寄りのための相談に応じ、必要なサービスが受けられるように連絡などを行います。平成7年度から24時間体制で運営する予定です。
- ショートステイ** 家族などが一時的に介護できない時にお年寄りを預ります。隣接町村の施設との委託契約により平成5年度59人が利用しました。大野台福祉エリア内に専用床(20床)が設けられます。
- 日常用具の給付** ふれあい安心電話、老人用電話、特殊介護ベッド、マットレス、エアーマット、車イスの給付・貸付の制度があります。さらに給付品目の拡大などが考えられています。
- 訪問入浴サービス** 現在は月2回実施。平成6年度は月3回予定。デイサービスセンターができると週2回実施を予定しています。
- 増改築資金の貸付** 今まで低利の高齢者住宅整備資金貸付事業があり利用されてきました。

町と家庭・地域施設 行き届いた



この町で何がみつかるか
楽しみだ

さあ、あなたに必要なものはなに？

平成6年度から町独自の「やすらぎ住まいづくり」支援資金貸付基金を設置。お年寄りが生活しやすい住まい造りにお手伝いします。社会福祉協議会には、生活福祉資金の制度があります。

寝たきり老人の介護者の慰労

町では在宅寝たきりのお年寄り・障害者を介護している人に慰労金(月1万円)を支給しています。これからは介護者の健康・慰労のための施策も考えています。

老人入院介護費の支給

65歳以上の1人暮らしで、介護人がいなく失禁状態にあり、介護料の支払能力が無い人のために介護費を支給し、介護人の確保に協力しています。

訪問看護

平成5年度から療養上の看護を充実させるために訪問看護婦(1名)を委嘱しています。町診療所では、寝たきりのお年寄りなどの訪問看護を行っています。常駐医師がいなかったためその回数は少なくなりましたが、昨年12月今村明先生が着任し喜ばれています。公立米内沢病院の訪問看護、民間医院の往診を受けることもできます。

お年寄りの健康の ための活動(老人保健)

健康手帳の交付

健康手帳は検査の結果などを記録する“生命の手帳”です。大切に活用

第4回

るばた講座

講師の中嶋道生論説委員^上
中心に農業の明日を展望



食糧国際化 時代に あなたは？

今年度四回目の「るばた講座」は、三月十一日農村環境改善センターで開かれました。講座は、「米」問題をとりあげ、「食料の国際化と日本農業」と題した秋田魁新報社・中嶋道生論説委員の講演を聞きました。米づくりがどうなるのかという関心の高いテーマであったため、会場は真剣な視線がいっぱいでした。講演の主な内容は次のとおりです。

農家を守り 国土を守る農地

「米の部分自由化と、米以外の基礎食料（乳製品、牛肉など）の関税の大幅な引き下げは、かつてない出来事である。今までの『自給』を基本にした農業のシステムを変えなければならぬことになる。農業とは土地を土台にしたものである。土地が無ければ農業は持続できない。土地をどう維持し整備していくか―それが持続的生産を可能にするため

公民館なびり

白 津

生涯学習ひろば

No. 117

合川町公民館
(合川町立農村
環境改善センター)

合川町李岱字下豊田25番地

☎(0186)78-2114

の課題になる。しかも、農業には国土を保全する機能がある。国土の保全にも、土地利用が全ての鍵（カギ）を握っている。」

米はどこに 消えたのか

「消費者の一番素朴な疑問は全国で七八一万吨の収穫がありながら、正規のルートで集荷できた米は四〇五万吨。残りの約三八〇万吨ものの米はどこに行ったのだろうかということだ。

食糧庁の説明でも屑米（くずまい）・自家消費分・縁故贈答米の残り約二〇〇万吨についてにはわからず、ヤミ米に回っているのではないかと推測になる。秋田産米についても作況指数が83で全国でかなり良い数字だが、一五・一六万吨の米は、どこへ行ったのだろうか。

ヤミ米の業者の中からは二〇〇万トンどころじゃない、三〇〇万トンは流通していると言っている者もいる。この辺を、なぜ国も農協も経済連も『そうじゃない、米はこれ

しかないんだ、こういうルートで全部流通させているんだ』と積極的に宣伝しないのだろうか」

講演後の話し合いでは、受講者が次々と質問。講師がたじたじとなる場面もあり、ろばた講座ではかつてないほどの緊迫した応酬が行われました。

いっしょに学びましょう
コミュニティカレッジ

県教育委員会では、平成六年度コミュニティカレッジの受講者の募集をしています。

会場 鷹巣阿仁広域交流センター
ター

期日 平成六年五月八日～

平成七年三月十二日まで
の全二十四回

コース 生活科学、日本文学
ふるさとの歴史探訪、美術
工芸の各コース

教材費 二十四回―七千二百
円

受講申込希望の方は県教育
庁北教育事務所（☎0186
―62―1217）または合川
町公民館まで（☎78―211
4）

白津へーわたがらひといと

(37)

私が、会費制結婚披露宴を
私自身を含め六回行った
経験から、少し書きたいと思
います。

きです。そして披露宴当日、
それぞれの担当した役割を行

本来の会費制結婚披露宴は、
実行委員会を組織して、料理
や式次第の手配など全ての準
備を行なうようですが、私達
の場合は、披露宴の会場で使
用するものや進行表などを作っ
たりします。この期間が約一
カ月、週一回改善センターに
集まり準備をするわけです。

実は、この週一回集まると
いうことに会費制結婚披露宴
の良いところがあります。学
校などを離れ仕事など毎日の
生活に追われ、友人達との交
流も少なくなるなかで、この
一カ月がとても充実したもの
になります。色紙で花を作っ
たり、提灯や長持ち、くすだ
ま、ドライアイス用の装置な
どあってもない、こうでもな
いと、ときには話に夢中にな
り話だけで終わることもあり
ます。まるで学生時代に戻っ
て、学校祭の準備でもしてる
ような、とても楽しいひとと

心暖まる 結婚披露宴をぜひ

合川 庄 司 誠 さん



3月6日に農村環境改善センターで開かれ
会費制の披露宴です

ないます。

たしかに、ただ座っている
だけの披露宴と違って実行委
員は大変ですが、格式ばった
ものとは違い、多少失敗や不
手際があっても、出席くださ
った皆様が大変喜んでくれます。
とくに東京などの都会から来
て下さる人にはこの様な手作
りの披露宴は好評のようです。
これから結婚する皆様、こ
のような心暖まる結婚披露宴
を作り上げてはいかがですか？



新着図書

・一般書

アトボス(島田莊司) ガン
再発す(逸見政孝) 日本をダ
メにした九人の政治家(浜田
幸一) いじめの根っこ(内田
玲子) かげろろの家(横川和
夫・保坂渉) 森吉山麓の生活
誌(森吉山ダム工事事務所)
米代川(森吉山ダム工事事務
所)

○長田文庫に新しい本が入り

「史友」第七号発行

合川地方史研究会(会長・
加藤鉄雄さん)の『史友』第
七号ができました。史友は、
郷土史の研究や随筆などを集
めたもので、ふるさとに寄せ
る会員の心がまとめられてい
ます。

頒価は一部五百円。町公民
館内同会事務局にお問い合わせ
してください。

ました。どうぞご利用くださ
い。

北京公安局K字牢(高新)
カンボジアPKO従軍記(前
田哲男) 六千人の命のピザ
(杉原幸子) ライシャワの
遺言(納谷祐二・小林ひろみ)
ヨーロッパ・老いの明け暮れ
(河島修) ラスプーチン(ジェー
ン・オークレ) 解体ユーゴ
スラビア(山崎佳代子) アナ
スタシア(ジェイムズ・B・
ラヴェル) サッチャー回顧録
上・下(マーガレット・サッ
チャー)

役場むかいセントラル合川に

軽食・喫茶 トナカイ
コーヒーラウンジ オープン

とにかくなかよく
よってみないかい



北東北から集う 少年剣士たち

三月二十日、当町民体育館で第十二回小林大二郎旗杯争奪剣道大会が開かれました。同大会は北東北の小中学生が集う大会になっており、百三十七チーム六百八十七剣士が集いました。合川中学校新剣道場では三月六日、落成記念町民剣道大会を開催。落成記念大会にあわせて合川中学校剣道部では卒部者名簿などを部史にまとめて発行しました。小林大二郎旗杯大会では、こうした剣道仲間が、大会運営の中心になって大忙し。会場いっぱいには湧きあがる剣道ならではの歓声に包まれていました。



合中・藤島主将がはつらつと選手宣誓

▶ 日頃の練習成果をこの一瞬に。少年たちの思い出の一ページにしっかりと



開会前。壮観なほどに竹刀が輪舞し、気合いが響き合う



観客席のあちこちで、こんな光景が。スィートコーン、あわ餅等が喜ばれていました

広報前号で『合川町子ども未来基金』を活用した事業の募集についてお知らせしました。昨年度は前期・後期に分けて募集しましたが、新年度は年間事業について四月末日まで募集します。地域や団体などで活用事業を相談ください。問い合わせ・申込先は役場総務課（☎78-2100）です。お気軽にどうぞ。

子どもたちと未来へ
基金の活用事業を

募集中です

無火災にむけ団員が特別訓練

3日から春の火災予防運動

安全の誓いを全町に呼びかけ

6日から春の交通安全運動

春、進入学シーズンは火災や事故が心配な季節です。春の火災予防運動は四月三日(日)から九日(土)まで、春の交通安全運動は四月六日(水)から十五日(金)までです。町内でも無火災・無事故にむけて、幅広い呼びかけが予定されています。

防火の輪

つなげて広げて
なくす火事

特にご注意を

ごみ焼き
取灰処理

合川町消防団では三日、各分団で規律訓練を行います。春の規律訓練は、今年初めて行うもので、団員の緊張感の中で無火災を呼びかけようとの強い決意が伝えられています。

地区別の活動では器具や水利を点検。毎戸訪問や事業所査察を予定しています。各家庭でも改めて火災予防の確認をお願いします。

止まるだろう

人にたよるな

自分の安全

合川町交通安全対策協議会では、六日早朝、交通安全のつどいを開きます。同協議会

献血協力

あなたの真心を

ありがとう

三月二日に成分献血の専用車が来町して、役場前で献血が行われました。

尊い献血に協力いただいた方々を紹介し、お礼申し上げます。(敬称略)

桜井いずみ(下杉) 桜田悦子(上杉) 木村智子(下杉) 木村知剛(下杉) 成田順一(増沢) 沢井多代子(八幡岱) 藤島陽子(合川) 福岡博(三里) 福田初子(鎌沢) 阿部正彦(桃栄) 金

は町内各団体、機関の代表で構成されており、広く町民に参加を呼びかけています。無事故祈願を行い、年間の活動計画を話し合い、特に町民全体の願いとして『死亡事故ゼロ。飲酒運転追放』に心を一つにした取り組みが図られています。

春の重点は

シートベルト

子供の安全

今年の全国交通安全運動で

は、重点をしばって活動が展開されます。春の重点は▽シートベルト着用の徹底▽子供の事故防止の二点です。

車で出かける家族には「シートベルトを忘れないで」と一声を。新入学児童のいる家庭では、実際に通学道路を歩いて見ましよう。みんなが子供の視線、子供の気持ちで安全を確かめ合いましよう。



人：どちらにとってもメリットがあるのが成分献血です。献血する人にとっては、身体に優しい献血方法です。血液を利用する人にとっては高い治療効果が期待できる献血です。

検査時間も入れると約一時間位かかりますので成分献血に協力される方は保健課(☎78-2113)へ連絡ください。

今年度の成分献血専用車が来町するのは七月四日(日)と平成七年二月十七日(金)の二回です。

成分献血

です

献血する人、血液を利用す

ストレスがたまる

4月

です

生活環境がめまぐるしく変わるこの時期、おとなも子どももストレスがたまりますネ。皆さの家庭のストレス解消法は大丈夫ですか？

ストレスに強くなる

—食生活5カ条—

- ① 高タンパクで消化のよい食べものを。ストレスで消化器が弱っている時は白身魚、豆腐、卵などを
- ② 「神経のビタミン」といわれるB₁、Cを多く。B₁の多いレバー、牛乳、緑黄色野菜、Cは果物、野菜
- ③ カルシウムは「天然のトランキライザー」。カルシウムは精神安定に効果がある。小魚、牛乳、乳製品、海藻などに豊富
- ④ 塩分、糖分、脂肪などの多い食品は制限する。高血圧、心臓病、癌などのストレス病の予防になる。
- ⑤ 心楽しく、くつろいで食べる。

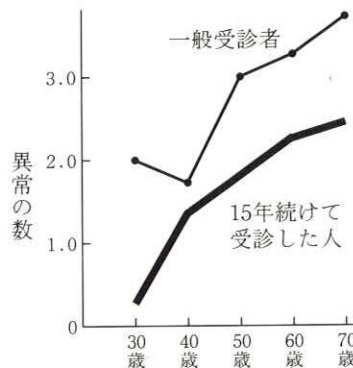
前号までの『保健婦からおかあさんのメッセージ』を、今号から『健康満快クラブ』と改題します。健康のページの感想、とり上げてほしい内容などを広報係までお寄せください。

やっぱり 検 診 うけなくちゃ

「悪い結果が出るのがこわくて」とつい健診を逃してしまおう。こんな人が少なくない。「要精検」で重要な病気がみつかるのは一〜二％。それも病気の初期が多い。「こわい！」も関心のうち。健診を「自分の健康は自分で守る」というスタートラインに。

健康診断は毎年受診する方が効果があります

人間ドック受診者(男性)の年代別異常項目数の比較



(東京医科大学・伊藤健次郎教授の追跡調査)

上のグラフのように、続けて受診する人は、異常がぐんと少ないのです。

今年度の集団 検診の予定です

◎婦人科検診：4月5、6、20、22日

7月15日(夕方検診)

◎胃検診：4月19日～5月30日までの間で24日間

◎基本検診・大腸癌検診：6月に18日間

◎胸部総合検診(結核検診・肺癌検診)：8月1～5日、8～9日、9月20日

※詳細は後日、チラシなどでお知らせします。

健康診断の結果は記録しておく



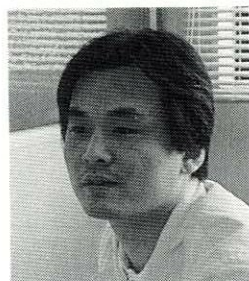
精密検査をこわがらない

健康診断の「メニュー」をよく知る



健康
けんこう
満快
まんかい
クラブ

ドクター今村 さわやか 診断 ①



町診療所長として今村明先生が昨年十二月着任され、お世話になっていきます。今号から、このページに今村先生の「診断記」を連載します。診察の合間に感じた身近なアドバイスなどをうかがえると思いますので、よろしくお願いします。

今号からみなさんに診療所より、色々なお話をさせて頂くことになりました。どうか末永くお願いします。

今回は、とりあえず「手遅れにならないために」ということについて考えてみることにしました。「手遅れにならないために」と一口に言っても、さまざまな状況が考えられます。勿論、すぐに病院へ行かなければ直接命にかかわるということもありますし、慢性的な病気にならないようにするというような意味もあります。さらに、癌の早期発見ということも「手遅れにならないために」行われる医療のひとつと言えます。

みなさんはよく「もう少し家で様子を見ようかな」とか、「もう少し我慢すれ

手おくれにならないうちに

「は良くなるだろう」というふうに考えることがあると思います。けれども、医者からしてみれば、「もう少し早く来てくれればこんなに大事にならずにすんだのに」ということもあるのです。時にはそれが命取りになることさえあるのです。

今回は最初ですので、すぐに病院へ来てもらわなくては困る、場合によっては命に関わるという状況について簡単にお話しします。総じて急な症状の発現には特に注意が必要なのは言うまでもありません。さらに話を進めていく上で、小児と成人では少し話が違ってきますので、まず小児の場合について少し考えてみます。

小児の場合、病状の変化が急激な場合が多いので絶対に油断は禁物です。また、自分で適確な病態の表現ができないために十分な観察が必要です。泣き声に元気がない、だらりとしている、ハーハーと荒い呼吸をしているというような時は要注意です。また、下痢や嘔吐も成人と違い、小児は水分の喪失に対して非常に弱いので様子を見ることはしないようにして下さい。他に、けいれんや、頭を打ったあとの嘔吐、発熱を伴う腹痛などの場合も受診するようにして下さい。

次回から成人の場合についてお話しします。



若さの秘密 私の場合

女優・赤木春恵さん



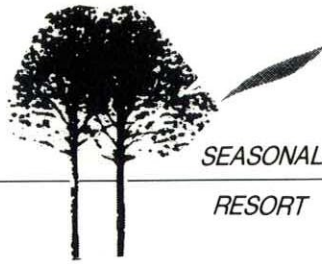
うのです。相手を恨むと、もう次から次へと他人が悪く見えてきて、それでよく眠れなくなる

ます。明け方までモンモンとして寝られないと、朝の食事もおいしくなく、おつうじも悪くなつて、胃腸を壊すことになります。

「病は気から」と言いますが、人間、「気」というのが一番大切だと思います。このごろ、私は嫌なことがあると、「たった一度の人生だから」って、自分に言い聞かせるのです。

明日は楽しく 明るく生きよう





北欧の杜だより

②②

5月29日

いよいよオープンします

例年より遅い大野台の雪消えですが公園内の樹々は目覚めの準備にとりかかっています。

平成二年から工事に着手した北欧の杜公園のレクリエーションゾーンが完成し、五月二十九日に開園します。

開園面積は、公園全体のほぼ四分の一にあたる五十ヘクタールで、うち二十ヘクタールは芝生の広場です。

当日は開園式に引き続き、地元の皆様に参加いただくイベントを計画しています。芝生の上を走るクロスカントリースレース、合川町を含む鷹巣阿仁広域圏の五町村の方々によるマーチングバンド、郷土芸能の駒踊り、婦人会の手踊り、佐藤真理子のコンサートなどです。

このイベントは、公園の開園を祝うお祭りとともに、皆さんに利用していただく公園を地域の人々と共に実感してもらいたいがあります。

北欧の杜公園のオープンは五月の最終日曜日です。皆様の来園を心からお待ちしております。

雪の大地は気持ちいい

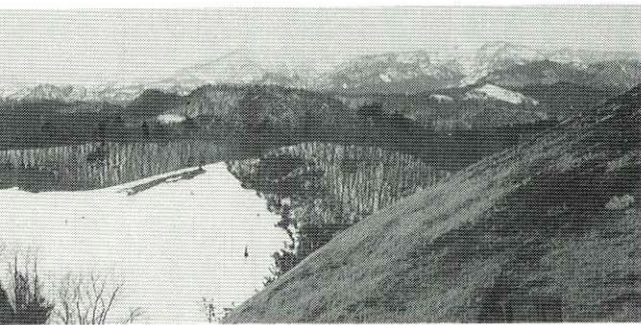
大野台 県民歩くスキーのつどい

二月二十七日、県民歩くスキーのつどい大野台大会が開かれました。雪に親しみ、冬の大野台の魅力をたっぷり味わってほしいと開かれている大会は、今年で第十四回目になりました。

年々参加の輪が広がっており、特に町外からの家族ぐるみの参加が目立っています。天気

にも恵まれ、快走する人、のんびりと自然を楽しむ人など思い思いに大野台の“風”を満喫していました。

藤駒岳を中心に、世界遺産の白神の山々を遠望



▼スキーマラソンに一齐にスタート。みんなはつらつ。飛び出せ大野台に



▲雪融けの水辺、春のさやささが聞こえてきます

▲子供に注ぐ暖いまなざしが暖い。スキーならではの「ふれあい」



じどうかんづうしん

(31)

こともといっし
よに、よんてく
ださい

厚生員です。よろしく願ひします

自己紹介します 改めて

移動児童館

移動児童館を始めて三年、メンバー等の態勢を整え本格的にスタートしてから一年がたちました。子供達にはもうすっかりおなじみとなった「移動児童館」ですが、あなたご存知ですか？

本年度最初のこのコーナーは、「移動児童館」の自己紹介をさせていただきます。

当町では、上杉、下杉、道城、新田目、木戸石の五部落の児童館に厚生員各一、二名が勤務し子供達の指導に当たっていました。しかし、この地区以外の子供達は、放課後や休日には児童館で遊ぶということを知らずにいる子がほとんどでした。そこで子供たちみんなに児童館活動を知って、

楽しんでもらおうと始めたのが、この「移動児童館」です。児童数が少なく訪問していない地区もありますが、現在二十二の集会施設をそれぞれ月二回ほど訪れています。子供達が帰って来る時間帯の二時から五時まで、工作の指導、ゲーム、おやつ作りで楽しんでいます。

昨年は、子供達の作品を産業文化祭に児童館コーナーを設けて出品し、優秀賞をいただきました。移動児童館を楽しみに待っていて毎回必ず来てくれる子供も多く、厚生員一同、はりきっています。

各部落への訪問日は、毎月広報あいかわの最後のページでお知らせしています。さらに保育園、小学校の子供達は児童館新聞「ともだち」を配布していますので、ぜひ活用下さい。

当日都合の悪い子や訪問していない地区の子は、もよりの移動児童館へどうぞ気軽においでください。



右から
松橋 祥子
藤島 陽子
原田 ひとみ
成田 豊一 (館長)
鈴木 厚子
高橋 恵子
沢井多世子

その他の活動

児童館では、この移動児童館の他に年間を通して球技大会、ハイキング、人形劇、ドッジボール大会、映画会等の行事も行っています。

いろいろな楽しい行事を考えていますので、どんどん参加させて(して)いただきたいと思います。

こうした活動のセンター施設として松ヶ丘児童館(☎78-3387)を利用しています。

松ヶ丘児童館は午前九時から午後五時まで毎日(日曜日を除く)開館していますのでお気軽に御利用下さい。楽し



だれにあげたのかな？
プレゼントづくり
(摩当児童館)

んでもらいながら、そして心の豊かな子供に育ってほしいと願いつつ。

児童館活動についてのおたずねは、松ヶ丘児童館または役場福祉課(☎78-2113)におよせください。

四月は人気の プラバン工作です

三月の移動児童館では、コルク板を使った写真立てを作りました。

卒業生にプレゼントするという子や、一番好きな子の写真を入れたいという子、その都度、話の方も盛り上がりながら楽しく作りました。



便利になります

ひまわりの家

出題 八段 北村昌男
●ヒント…馬のさばきを考えましょう。
10分で2級、6分で初段。
持駒 金



(正解は次のページ)

(広報クイズは
23ページだよ)

部、東京事務所など。警察官等は各警察署にもあります。百三十円切手を貼った返信用封筒(B5判以上)を入れ、郵便による請求もできます。

パートの雇用保険

変わります

四月一日からパートで働く人の雇用保険の適用が変わります。一週間の所定労働時間によって次のようになります。
①20時間〜22時間未満⇒新たに短時間被保険者になる。
②22時間〜30時間未満⇒現行と同じ。
③30〜33時間未満⇒短時間被保険者から一般被保険者になる。

県職員の採用試験

秋田県職員の採用試験について、次により案内書(申込書)を配布します。

上級⇒5月17日(受付期限6月10日) 警察官A⇒5月17日(受付期限6月24日) 中級・初級・警察官B・婦人警察官・婦人補導員⇒7月8日(受付期限9月2日)
案内窓口⇒県庁、北秋田地方

通信機部品 最低工賃を改正

家内労働法に基づく秋田県通信機器用部分品製造の最低

選挙のハテナ ②

二票投票できる

こともあるかな?

住民登録して三カ月で選挙人名簿に登録されますが、選挙人名簿からの抹消は転出後四カ月で行われます。三カ月と四カ月。一カ月間は転出前の住所地にも転入先の住所地にも選挙人名簿に登録されており、

国政選挙では二票の選挙権があるような形になります。こうした場合、選挙管理委員会が連絡をとり合って、どちらか一方でしか投票できません。原則として転入先だけで投票することになります。事情があると元の住所地だけで選挙することもできます。町長・町議選挙などでは転出すると選挙権はなくなります。

確定申告が

まちがつていたら

税金の申告のまちがいに気付いたら「修正申告」「更正の申告」によって、正しい税額に訂正できます。大館税務署または役場財政課におたずねください。

技能士の試験

職業能力開発促進法による国の認定資格「技能士」の試験が行われます。

◎実施職種⇒機械加工、建築大工、板金、製麺など47職種80作業

受験申請⇒4月15日まで秋田県職業能力開発協会(秋田市) 0188-62-3510

診療所歯科がなくなります。

橋本先生のご都合により三月末で歯科を閉鎖します。長い間ありがとうございました。

ちよこつと

おたよりです



悲しく年も過ぎ去りし
そこにいろいろあり詞(ことば)あり
大空は今、光りけり
(埼玉県川口市
佐藤ツマ子)

◇広報タウンクイズをいつも
楽しみに見ております。合川
町の発展を祈っております。
(青森県三沢市 金田英明さ
ん)

◇今回で二回目の応募です。
また当選します様に神様お願
いします。

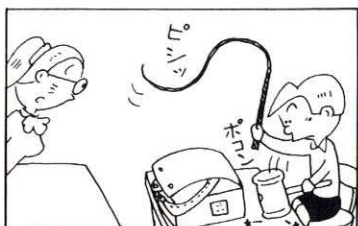
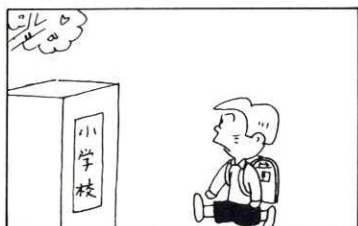
(李岱 平川裕貴さん)

平成十年開港には、一番機
で行きたいと思っています。

(東京都文京区 阪本昇さん)

私は書くことが好きなため
色々なものを書いて出します。

ガキガキ君
西村 宗



(中略)これも田舎にいる時、
町長さんの指導で短歌を勉強
した時がありますね。本当に
深く感謝しています。川口福
社会報に載った作品です。

我が人生

我が世の坂をふりかへる
行く山河をながむれば
水の静かなる秋田小阿仁川
流れの岸に生まれいで
岸の桜の花影に
雲むらさきの九重の
夢多かりし我が身かな
身の定めこそ悲しけり
寂しく寒く言葉なく
まづしくくらく光なし
みにくく重くちからなく

善意のご寄付

2月届・敬称略



【香典返しにかえて】

羽根山 藤内 満幸

亡祖母 サチ

李岱 成田 米一

亡父 彦一郎

金沢 山田 正男

亡弟 正廣

下杉 櫻井 光久

亡父 悦朗

東根田 櫻田 正行

亡父 勘三郎

上杉 米倉 スエノ

亡父 俊美

雪田 山岡 修一

亡姉 キミヨ

下杉 高橋 雄一

亡父 竹松

川井 吉田 三穂

亡父 岩夫

三里 福岡 幸一

亡父 建治郎

上杉 永井 多一

亡妻 綾子

増沢 杉渕 敏和

亡父 福松

林岱 岸本 清次

亡妻 タカ

【広報郵送料として】

千葉県船橋市松ヶ丘一―五―

十

東京都葛飾区細田五―二―二

佐藤 吉治

木村きせ子

神奈川県鎌倉市稲村が崎一―

八―九

吉田 清

千葉県野田市山崎九五―二―

八

成田キクエ



応募ください。

問1 合川町老人保健福
祉計画は平成六年から？
年までの計画です。問2
平成六年度合川町一般
会計の予算総額は？億八
千九百十万円。問3 広
報連載まんががいなちゃん
日記は前号第？回で終了。
応募先〓役場総務課 締
切〓4月20日(水)着信
応募方法〓答、住所、
氏名を記入。他におたよ
り、まんがなど自由にど
うぞ。正解者のうち5人
に記念品。

前号の当選者〓摩当・金
田ミツエ 東根田・桜田
あずさ 川井・佐藤和子
合川・松岡俊夫 三木田・
三浦巳代治



慶弔だより

(2月届)

【お誕生おめでとございます】

福岡智香子ちゃん 重 憲 さんの三女
志保子 (摩 当)

佐藤 優悟ちゃん 博 範 さんの長男
幸 子 (川 井)

佐藤恵梨奈ちゃん 博 範 さんの長女
幸 子 (川 井)

金田 智侑ちゃん 良 市 さんの二男
優 子 (摩 当)

鈴木 惇也ちゃん 博 幸 さんの長男
律 子 (鎌 沢)

松橋 勇気ちゃん 亨 子 さんの二男
淳 子 (摩 当)

村形 嶺ちゃん 隆 良 さんの二男
由美子 (川 井)

(以下敬称略)

【謹んでおくやみ申し上げます】

山岡キミヨ	雪 田	修 一	姉
吉田 岩夫	川 井	ア イ	夫
櫻井 悦朗	下 杉	トミエ	夫
疋田 菊治	上 杉	久 隆	父
福岡健治郎	三 里	幸 一	父
櫻田 耕一	東根田	助十郎	父
杉 潤 福松	増 沢	敏 和	父
佐藤 洋三	川 井	米 蔵	父

【いつまでもおしあわせに】

(木 村 健 人	合 川 町
(野 呂 陽 子	小 坂 町
(武 石 政 彦	合 川 町
(井 光 まゆみ	千 葉 県

まち

(平成6年2月28日現在)

人 口

男 4,209人(3人増) 女 4,631人(3人増)

計 8,840人(6人増)

転入 24人 転出 17人

世帯数 2,877世帯(3世帯増)

季節のアップ



ふきのとう

町長日記 から

3月14日、合川中学校の卒業式は極めて感動的であった。新装なった体育館に生徒たちが光っていた。在学中の工事期間から、そのハンディを克服し、むしろそれを逆手(さかて)にとった活躍で自信にあふれた一人ひとりの集結した全体。この子供たちに幸多かれと祈る。

○

3月20日、まとび学園修園祭。全国に募集して1年間の山村留学の実りある実践。自然と人間が一体となった生活体験。玉は自らを磨いて光りに輝いた。一人ひとり、9人の18のかわいい瞳に讃辞を贈る。そして8人が、もう1年の留学を望むとは。遠路、馳(は)せ参じた保護者の喜びとこだます。心を洗われるものがあつた。

○

第1回「福祉のつどい」は感動の集会であった。高齢化社会へ全町民参加の第一歩が印され、毎日毎日を一步一步輪を広げようとする老若男女の「集い」は社会通念を変えてゆくに違いない。

(義)

だいじ

表紙題字



南小学校6年

三浦優樹くん

チビッ子大相撲の全国大会で活躍した優樹くん。題字も「字が土俵につまっちゃった」と書き直しました。今年の大会でも、めざせ横綱。がんばってください。

広報あいかわ

No.429

平成6年4月1日

合川町役場総務課

☎ 018-42

秋田県北秋田郡合川町新田目字大野82-2

○TEL (0186) 78-2100

○FAX (0186) 78-3277

日	曜	行 事 名	場 所	厚生員訪問
1	金	三種混合	保健センター	
2	土			
3	日	春の火災予防週間 まどび学園入園祭	学童研修センター	
4	月	町内小中学校入学式		
5	火	婦人科検診	鎌三 沢里	道城、桃栄
6	水	春の交通安全運動 婦人科検診 町内保育園入園式 //	上川 杉井	下杉、川井
7	木			李岱、新田目
8	金			川井、合川
9	土			松ヶ丘、上杉、道城、新田目、木戸石
10	日			東根田、羽根山
11	月			
12	火			芹沢、西根田
13	水			摩当、三里
14	木	交通事故相談	役 場	鎌沢、三木田
15	金			松ヶ丘、杉山田
16	土			木戸石、八幡岱
17	日			
18	月	還暦祝	サンシャイン あいかわ	美栄、増沢
19	火	胃検診	道 城	桃栄、道城
20	水	胃検診 婦人科検診	上 杉 増沢、木戸石	下杉、上杉
21	木	胃検診	上 杉	川井、合川
22	金	胃検診 婦人科検診	下 杉 李岱、駅前	李岱、新田目
23	土			東根田、羽根山
24	日			芹沢、西根田
25	月	胃検診	役 場 前	
26	火	胃検診 三種混合	役 場 前 保健センター	摩当、三里
27	水	胃検診 育児相談、乳児健診	川 井 保健センター	鎌沢、三木田
28	木	胃検診 リハビリ学級	川 井 保健センター	松ヶ丘、杉山田
29	金	みどりの日		木戸石、八幡岱
30	土			美栄、増沢